

社協だより

福祉とさちよう

NO. 116

令和6年4月発行



完成した災害用トイレ

「健康と防災について考えよう」

第6次地域福祉活動計画～石原小学校区の取り組み～

3月9日(土)に石原コミュニティセンターで行われ、住民はじめ地元消防団も参加しての学習会となりました。管理栄養士によるフレイル予防の話や、防災士による防災対策等について学んだ後、運動場に出て、自分達で実際に災害用トイレの設置の練習をしました。

社会福祉法人 土佐町社会福祉協議会

〒781-3401

土佐町土居 206 保健福祉センター内

電話 82-1067 82-1069 (FAX)

メールアドレス tosameura@shirt.ocn.ne.jp

ホームページ <https://www.tosa-shakyo.or.jp>



新年度の「ご挨拶」



会長 山下秀雄

皆様には、常日頃より土佐町社会福祉協議会に対しまして、ご支援、ご鞭撻を賜り、深く感謝申し上げます。

挨拶に先立ち、1月に発生した「令和6年能登半島地震」で、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様にも心からのお見舞いを申し上げます。

さて、昨年度は、新型コロナウイルス感染症がら類対応になる中、インフルエンザやノロウイルスなど様々な感染症が流行し、学級閉鎖やデイサービスが休みになるなどの話も聞かれ、まだまだマスクの着用や手指消毒など、

感染予防対策を継続する必要があると感じました。

また、人口減少による、地域での担い手不足が顕著に感じられる様になりました。若い世代へのバトンタッチができない地域も増えています。

令和4年に採択された「高知家地域共生社会推進宣言」では、高知家の一人ひとりが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らし続けられることができるよう、人と人、人と社会が相互につながり、支え合う『地域共生社会』の実現に向け、

1. どんな困りごとでも受け止めて寄り添う仕組みづくりに取り組みます。
2. 誰もが身近な地域で人や社会とつながることができるところづくりに取り組みます。

3. 住民が主体となった支え合いの地域づくりを後押しします。
と宣言いたしました。この宣言は、高知県下全市町村長と、県市町村社協会長が一堂に会し、宣言したものです。

土佐町社会福祉協議会の掲げる使命は、「やっぱりここにおいてよかったね

え」と言える福祉の町づくりであります。

あったかふれあいセンターを中心とした地域福祉事業における展開は、地域の皆様がいなければできません。地域コミュニティの維持、再生には地域の方々と共に、今後も取り組みを進めて参りたいと考えています。

さらに、町内旧小学校区10地区で実践してきた第6次土佐町地域福祉活動計画もまとめの年となります。併せて第7次の計画づくりに向け、地域の皆様と一丸となって、今後の持続可能な地域づくりの検討をしていきます。

また、今年度は当会の社協強化・地域支援計画の策定も計画しております。多様化する現代社会の中で、個々の福祉課題を丁寧に検証し、土佐町をはじめとする各関係機関と連携を図りながら、元気な地域づくりの為に、社会福祉協議会として支援していくべきことを協議してまいります。

本年度も、役職員一同、心を新たに頑張っております。

基本目標・職員紹介

土佐町社会福祉協議会は、法人運営部、地域福祉部、在宅福祉部と3つの部門で、それぞれの基本目標に向かった事業の推進に取り組んでいます。

今年度は特に、法人運営部では社協強化・支援計画の策定を、地域福祉部では地域福祉活動計画の策定を、在宅福祉部では福祉人材の確保について取り組みます。

法人運営部

◆◆住民から信頼される社協に◆◆

- 事務局長
西村 真由美
- 事務局次長
山崎 敦憲
- コミュニティソーシャルワーカー
宮本 美紀 育児休業
- 非常勤職員（生活支援員）
伊藤 楯男

地域福祉部

◆◆住民・行政と一体となった地域福祉の推進◆◆

- 地域福祉主任
上田 大
- 地域福祉副主任
和田 郷子
- あったかふれあいセンター主任
筒井 由美
- 生活支援コーディネーター
藤原 千恵（新採）
- 非常勤職員（事務補助）
佐賀野 沙那佳
- 非常勤職員（あったか地域サポーター）
稲垣 由美 川田 美代子
川村 房子 曾我部 千恵子
下川 恭子 仁井田 弘子
森川 由紀 和田 純一

在宅福祉部

◆◆その人らしい自立した暮らしの充実◆◆

- 次長補佐兼在宅福祉主任
黒岩 美保
- 嘱託職員（自立相談支援員）
近藤 仁司
- 訪問介護員（サービス提供責任者）
筒井 賀代
- 訪問介護員
上田 絵里
- 訪問介護員
中町 麻紀
- 非常勤職員（訪問介護員）
川村 宮恵 藤原 佐枝
- 出向職員（土佐町地域包括支援センター）
野々宮 明日香

● 新入職員紹介 ●



4月1日から入職しました。藤原千恵です。地域福祉部で生活支援コーディネーターとして地域を知り、皆さんに知ってもらえる様がんばりますので、よろしくお願い致します。

令和6年度予算

【予 算】

単位：千円

事業名		予算額
法人運営事業	福祉のまちづくりを推進するために、理事会や評議員会を中心に社協運営の充実をはかります	79,942
	<ul style="list-style-type: none"> 法人運営事業 ボランティアセンター事業 福祉基金運営事業 小口生活福祉資金貸付事業 	<p style="text-align: right;">63,021</p> <p style="text-align: right;">310</p> <p style="text-align: right;">16,111</p> <p style="text-align: right;">500</p>
共同募金配分金	共同募金の配分金を活用し地域の見守り活動やボランティア活動の啓発を実施しています	602
	<ul style="list-style-type: none"> 老人福祉活動事業 福祉育成・援助活動事業 	<p style="text-align: right;">485</p> <p style="text-align: right;">117</p>
受託事業	県・町より事業を受託し、住み慣れた地域で健康に安心して暮らせるよう各事業を実施しています	26,955
	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立支援事業 生活困窮者自立支援事業 あったかふれあいセンター事業 一般介護予防普及啓発事業 認知症総合支援事業 あったかふれあいセンター機能強化・拠点支援事業 生活支援体制整備事業 	<p style="text-align: right;">594</p> <p style="text-align: right;">4,000</p> <p style="text-align: right;">10,000</p> <p style="text-align: right;">2,881</p> <p style="text-align: right;">730</p> <p style="text-align: right;">5,604</p> <p style="text-align: right;">3,146</p>
訪問介護事業	介護保険に基づき訪問介護事業を行います	10,130
障害福祉事業	障害者総合支援法に基づき、訪問介護サービスや相談事業を行います	5,466
	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業 障害福祉サービス事業 	<p style="text-align: right;">4,146</p> <p style="text-align: right;">1,320</p>
合 計		123,095



～小学校授業～
車いすラグビー体験



～あったかふれあいセンター～
しめ縄づくり

見守り訪問ふれあい便

民生委員さんやボランティアさんと一緒に、定期的な見守り訪問をしています。様々な人がつながり、支え合っの地域づくりを目指しています。

協力機関 民生委員児童委員協議会
地域ボランティア
対象者 85歳以上独居高齢者（原則）
その他見守りが必要と思われる方
実施日 月2回（水曜日）



令和6年度日程表



月日	協力	民生委員	ボランティア
令和6年	4月	10日	24日
	5月	8日	22日
	6月	5日	19日
	7月	3日	24日
	8月	7日	21日
	9月	4日	18日
	10月	2日	23日
	11月	6日	20日
	12月	11日	25日
令和7年	1月	8日	22日
	2月	5日	19日
	3月	5日	19日



～ボランティア募集中～

頻度：月1～2回程度（水曜日）
活動時間：9：30頃～1時間程度
活動内容：対象者宅への見守り訪問
問合せ先：土佐町社会福祉協議会
82-1067





赤い羽根 共同募金



毎年恒例の共同募金活動では、皆様のご理解ご協力を厚く御礼申し上げます。
 皆様からお寄せいただいた令和5年度の募金総額は、969,926円で、全額県共同募金会へ送金いたしました。寄附金の一部は令和6年度の配分金として土佐町の福祉活動費として戻ってきます。配分金は、見守り訪問活動の経費やボランティア活動支援費として活用いたします。ご寄附いただきました下記の方々に感謝申し上げ、今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

土佐町共同募金委員会 会長 和田守也



募金内訳

【 令和6年3月31日現在 】

戸別募金

募金総額 665,650円



- ・黒丸地区様
- ・西石原地区様
- ・東石原地区様
- ・上地藏寺地区様
- ・中地藏寺地区様
- ・下地藏寺地区様
- ・立割地区様
- ・平石地区様
- ・栗木地区様
- ・五区地区様
- ・中央地区様
- ・駒野地区様
- ・相川地区様
- ・高須地区様
- ・白石地区様
- ・上ノ土居地区様
- ・中村地区様
- ・大谷地区様
- ・南境地区様
- ・東境地区様
- ・北境地区様
- ・中和田地区様
- ・西和田地区様
- ・南泉地区様
- ・宮古野地区様
- ・溜井地区様
- ・伊勢川地区様
- ・上野上地区様
- ・上野地区様
- ・田井地区様
- ・三島地区様
- ・中島地区様
- ・樺地区様
- ・大洲地区様
- ・古味地区様
- ・柚ノ木地区様
- ・南川地区様



法人募金

募金総額 254,000円

- ・川田石油(有)様
- ・早明浦病院様
- ・田井医院様
- ・中江産業(株)様
- ・パルテ岩崎様
- ・和田電気商会様
- ・さめうら荘様
- ・(株)末広様
- ・(有)和田スタジオ様



- ・西川歯科診療所 様
- ・(株)なかまち 様
- ・(有)筒井工務店 様
- ・土佐町森林組合 様
- ・(有)くるまや 様
- ・(株)れいほく未来 様
- ・(有)川田建設 様
- ・トップ農機商会(有) 様
- ・(有)嶺北観光自動車 様
- ・(有)嶺北ホンダ販売 様
- ・エディオンさめうら店 様
- ・沖田建材店 様
- ・(株)高橋本店 様
- ・(株)ヤセック高知 様
- ・(有)近藤石材店 様
- ・吉野林材(有) 様
- ・本山運送(株) 様
- ・(有)西岡建設 様
- ・明治建設(有) 様
- ・(有)嶺北衛生 様
- ・土佐酒造(株) 様
- ・土佐地区商工会 様
- ・(有)早明浦建設 様
- ・嶺北興産(株) 様
- ・泉商事(有) 様
- ・(株)光陽 様
- ・土佐町酪農業協同組合 様
- ・土佐さめうら観光協会 様
- ・(株)ダイレック高知工場 様
- ・れいほくの里どんぐり 様



学校募金

募金総額 18,971円

- ・土佐町小学校 様
- ・土佐町中学校 様



職域募金

募金総額 29,400円

- ・土佐町役場職員 様
- ・土佐町社協役職員 様



その他

募金総額 1,905円

(順不同)

あなたの募金は、あなたの町へ。

共同募金配分要望を公募!

土佐町共同募金委員会では、令和6年度赤い羽根共同募金の配分要望の受付を致します。この公募は、配分金を有効に使うために受配団体等の要望内容を的確に把握し、皆様からの善意である大切な募金を適正に配分するためのものです。なお、配分については土佐町共同募金委員会審査委員会で審議され決定します。

☆ 配分の範囲 ○民間の社会福祉事業・更生保護事業その他社会福祉を目的とする事業を経営する者



©中央共同募金会

○先駆的、開拓的な福祉活動を行う民間非営利団体（NPO）、ボランティア団体

○その他社会福祉のため必要と認められる事業を行う団体

☆ 受付期間 令和6年4月1日から5月10日まで

☆ 申請先 土佐町共同募金委員会

〒781-3401 土佐町土居206 土佐町社会福祉協議会内
電話 0887-82-1067 82-1069 (FAX兼用)

日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助事業)

★★ 利用できる方は? ★★

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者の方など、自分ひとりで福祉サービスの契約などの判断をすることが不安な方や、お金の出し入れ・通帳等の書類管理など、日常生活に必要なことについて不安のある方が社会福祉協議会と契約することで利用できます。

★★ 利用の流れは? ★★

受付は土佐町社協で相談を承ります。
専門員が訪問・面談した後、契約書・支援計画を作成します。
ご本人・土佐町社協・高知県社協で三者契約を結びます。
支援計画に沿って、生活支援員が支援を行います。

★★ 何をお手伝い? ★★

福祉サービス利用のお手伝いなどを通して生活の見守りをします。

・福祉サービス利用のための情報提供や相談、福祉サービスの事業所と契約したり、契約をやめたりすること

・福祉サービスの利用料の支払い
・利用している福祉サービスについて不満があるときの、苦情解決のための制度の利用

+

(プラス)

福祉サービス利用援助に
合わせて、

・日常的な金銭管理や事務手続きのお手伝い
・書類の預かり

も利用できます

判断に不安がある方の
福祉サービスの利用などを
お手伝いします

令和6年度 心配ごと相談所開設日程のお知らせ

昭和41年から土佐町心配ごと相談所を毎月13日（休日の場合は後日へ変更）し、午前10時～午後3時（昼休み時間は除く）まで開設しています。生活上のあらゆる心配ごととの相談に応じております。

お気軽にご相談ください。

人権相談所、行政相談所、消費生活相談所も開設しています。

予約不要
無料

月 日	場 所
令和6年 4月15日（月）	地藏寺（役場地蔵寺支所）
5月13日（月）	森（保健福祉センター）
6月 3日（月）	田 井（農村環境改善センター）
7月17日（水）	地藏寺（役場地蔵寺支所）
8月13日（火）	森（保健福祉センター）
9月13日（金）	田 井（農村環境改善センター）
10月16日（水）	地藏寺（役場地蔵寺支所）
11月13日（水）	森（保健福祉センター）
12月13日（金）	田 井（農村環境改善センター）
令和7年 1月14日（火）	地藏寺（役場地蔵寺支所）
2月13日（木）	森（保健福祉センター）
3月13日（木）	田 井（農村環境改善センター）

《きいてねっと（総合相談窓口）》

身近で気軽に相談できる「きいてねっと」です。みなさまからの相談を一緒に考えて、各専門機関や専門相談につなげ、課題解決に向けていきます。

まずはお気軽にご連絡ください。

○連絡先 電話：82-1067

メール：tosasameura@shirt.ocn.ne.jp

社協への福祉のご寄附

自：R5. 11. 1

至：R6. 3. 31

地区名	氏名	金額	備考
上野	石川正彦様	20,000	事業資金
立割	上田昌嗣様	お米60kg	
	匿名様	50,000	事業資金
宮古野	秦泉寺裕二様	100,000	香典返し
駒野	細川千代様	介護用品	
相川	川田昌子様	50,000	香典返し
東石原	筒井賀恒様	非公表	事業資金

以上の方々からあたたかいご寄附をいただきました。ありがとうございました。

日本赤十字社 土佐町分区

5月は赤十字会員増強運動月間です

～赤十字活動資金へのご協力をお願いいたします～

日本赤十字社高知県支部は「災害からいのちを守る赤十字」として、災害発生時の医療救護活動や救援物資の配布、平時には南海トラフ地震や豪雨災害等に備えた訓練や命を救う救急法等の普及、赤十字ボランティア及び次代を担う子どもたちの育成、また海外で困難な生活を強いられている方々への救援活動などを続けています。

これらの人道的活動は、国や県からの公的資金に頼らず、皆様からお寄せいただく活動資金によって支えられています。

つきましては、赤十字の活動にご理解いただくとともに、赤十字活動資金へのご協力をお願いいたします。

日本赤十字社土佐町分区
分区長 和田 守也

皆様からいただいた活動資金（募金）は、全額日本赤十字社に送金しています。その後、国内外の災害救援活動をはじめとした人道的支援活動、啓発活動等に役立てられています。土佐町への交付金は、災害に関する研修、防災用品の購入や地域における防災活動等に活用されています。

令和5年度の取り組みとして、嶺北4カ町村の奉仕団や防災士、ボランティア等29名が徳島県鳴門市に研修に行き、災害時の活動や、徳島県の赤十字の歴史などについて学びました。

※日本赤十字社の詳細については、日本赤十字社HP
(<http://www.jrc.or.jp/>)を検索ください。



鳴門市ドイツ村公園
赤十字ゆかりの地モニュメント前にて